



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年10月31日

上場会社名 株式会社コーセー

上場取引所 東

コード番号 4922 URL <http://www.kose.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 一俊

問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 中田 仁典 TEL 03-3273-1511

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	125,788	9.0	18,698	3.6	17,594	△5.9	10,070	△8.0
28年3月期第2四半期	115,407	22.8	18,045	156.1	18,691	130.6	10,951	164.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 6,518百万円 (△45.9%) 28年3月期第2四半期 12,040百万円 (239.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	176.53	—
28年3月期第2四半期	191.98	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	224,875	161,748	66.5	2,623.26
28年3月期	233,275	158,543	63.2	2,583.76

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 149,641百万円 28年3月期 147,388百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	37.00	—	57.00	94.00
29年3月期	—	47.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	47.00	94.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	256,000	5.2	37,000	6.8	36,300	5.0	20,900	12.0	366.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、四半期決算短信（添付資料）5 ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	60,592,541株	28年3月期	60,592,541株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	3,548,315株	28年3月期	3,548,245株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	57,044,284株	28年3月期2Q	57,044,851株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信（添付資料）4 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	5
(3) 追加情報 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)

セグメントの名称	前第2四半期 累計		当第2四半期 累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
化粧品事業	83,626	72.5	90,973	72.3	7,346	8.8
コスメタリー事業	30,694	26.6	33,731	26.8	3,037	9.9
その他	1,086	0.9	1,083	0.9	△2	△0.2
売上高計	115,407	100.0	125,788	100.0	10,381	9.0

区分	前第2四半期 累計		当第2四半期 累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
営業利益	18,045	15.6	18,698	14.9	652	3.6
経常利益	18,691	16.2	17,594	14.0	△1,096	△5.9
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,951	9.5	10,070	8.0	△881	△8.0

## ① 概況

当第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)における日本経済は、雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかな景気回復の動きが続いたものの、為替変動や中国をはじめとする新興国経済の減速懸念等の影響により、企業収益や個人消費の一部で弱さがみられるなど、先行き不透明感が高まる状況となりました。化粧品業界におきましては、平成28年度の経済産業省化粧品出荷統計(暦年)によりますと、販売個数・販売金額ともにほぼ横ばいとなりました。

このような市場環境の中、当社グループは、中期経営計画「グローバルブランド育成期」の2年目を迎え、「世界に通用するブランドの育成」と「経営資産の継続的なパフォーマンス向上」の2つの基本戦略のもと、世界で存在感のある企業への進化を目指し、一段と成長のスピードを加速させてまいりました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、訪日外国人旅行者数の伸び率に落ち着きが見え始める中、ハイプレステージブランドを中心に国内消費者への販売が好調だったことに加え、米国タルト社の業績が大幅に伸長した結果、売上高は前年同期比9.0%増の125,788百万円(為替の影響を除くと10.9%増)となり、過去最高となりました。なお、連結売上高に占める海外売上高の割合は17.6%となりました。

利益につきましては、積極的な販売費の投入による増収効果及び一般管理費等の効率的な運用により、営業利益は過去最高の18,698百万円(前年同期比3.6%増)、経常利益は為替の影響により17,594百万円(同5.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10,070百万円(同8.0%減)となりました。

## ② セグメント別の状況

## (a) 化粧品事業

区分		前第2四半期 累計	当第2四半期 累計	増減額	増減率 (%)
外部顧客に対する売上高	百万円	83,626	90,973	7,346	8.8
セグメント間の売上高	百万円	—	—	—	—
売上高計	百万円	83,626	90,973	—	—
営業利益	百万円	15,671	17,461	1,789	11.4
営業利益率	%	18.7	19.2	—	—

化粧品事業につきましては、国内では、高級化粧品を扱う(株)アルビオンが業績を牽引したことに加え、重点グローバルブランドに位置づけている「コスメデコルテ」「ジルスチュアート」、メイクアップアーティストブランド「アディクション」等のハイプレステージブランドが好調に推移しました。また、プレステージブランドにおきましては、スキんケアブランド「雪肌精」が昨年実施したプロモーションの反動等の影響を受けましたが、メイクアップブランド「エスプリーク」などが伸長しました。海外では、前期に引き続き中国事業が構造改革の過程にある中、免税チャンネルが好調な韓国が大幅に伸長したほか、米国タルト社が計画以上の業績で牽引するなど、海外全体の売上高は増加しました。

これらの結果、当事業の売上高は90,973百万円（前年同期比8.8%増）、営業利益は17,461百万円（同11.4%増）となりました。

## (b) コスメタリー事業

区分		前第2四半期 累計	当第2四半期 累計	増減額	増減率 (%)
外部顧客に対する売上高	百万円	30,694	33,731	3,037	9.9
セグメント間の売上高	百万円	98	324	—	—
売上高計	百万円	30,792	34,056	—	—
営業利益	百万円	3,768	2,987	△781	△20.7
営業利益率	%	12.2	8.8	—	—

コスメタリー事業につきましては、シートマスクやヘアケア等の重点カテゴリーブランドを展開するコーセーコスメポート(株)が売上を牽引したほか、新ライン投入と販路拡大をおこなったセルフメイクブランド「ヴィセ」、マスカラが好調な「ファッション」などが伸長しました。

これらの結果、当事業の売上高は33,731百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益は積極的なマーケティング投資により2,987百万円（同20.7%減）となりました。

## (c) その他

区分		前第2四半期 累計	当第2四半期 累計	増減額	増減率 (%)
外部顧客に対する売上高	百万円	1,086	1,083	△2	△0.2
セグメント間の売上高	百万円	333	320	—	—
売上高計	百万円	1,419	1,404	—	—
営業利益	百万円	510	529	18	3.6
営業利益率	%	36.0	37.7	—	—

その他の事業につきましては、アメニティ製品の販売やOEM生産の受注がほぼ前年同期並みの水準となった結果、売上高は1,083百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益は529百万円（同3.6%増）となりました。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済情勢につきましては、雇用・所得環境の改善傾向が続く中で、政府による各種政策等の効果もあつて、緩やかながらも景気回復の動きが続くことが期待されるものの、為替変動のリスクや新興国経済の減速などが懸念されます。

このような環境下、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、引き続きハイプレステージブランドを中心に国内での販売が好調に推移していることに加え、米国タルト社の好調な業績が続くなど、売上高、利益ともに拡大しました。

これらの状況を踏まえ、平成28年7月29日に公表しました通期の業績予想を下記の通り修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 254,000	百万円 36,000	百万円 36,200	百万円 20,900	円 銭 366.38
今回修正予想(B)	256,000	37,000	36,300	20,900	366.38
増減額(B-A)	2,000	1,000	100	—	—
増減率(%)	0.8	2.8	0.3	—	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	243,390	34,634	34,566	18,655	327.04

## 平成29年3月期(通期)の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

セグメントの名称	平成28年3月期		平成29年3月期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
化粧品事業	180,168	74.0	189,800	74.2	9,631	5.3
コスメタリー事業	60,987	25.1	64,100	25.0	3,112	5.1
その他	2,234	0.9	2,100	0.8	△134	△6.0
売上高計	243,390	100.0	256,000	100.0	12,609	5.2

区分	平成28年3月期		平成29年3月期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)		
営業利益	34,634	14.2	37,000	14.5	2,365	6.8
経常利益	34,566	14.2	36,300	14.2	1,733	5.0
親会社株主に帰属する当期純利益	18,655	7.7	20,900	8.2	2,244	12.0

※主要な為替レートにつきましては、107円/米ドル、3.3円/台湾ドル、16.2円/中国元を想定しています。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	69,549	71,743
受取手形及び売掛金	32,931	32,160
有価証券	17,356	7,637
商品及び製品	19,276	20,104
仕掛品	2,070	2,079
原材料及び貯蔵品	12,854	15,143
繰延税金資産	5,269	4,650
その他	2,106	2,053
貸倒引当金	△63	△66
流動資産合計	161,351	155,506
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,938	30,977
減価償却累計額	△19,532	△19,695
建物及び構築物(純額)	11,406	11,282
機械装置及び運搬具	13,332	13,502
減価償却累計額	△11,543	△11,553
機械装置及び運搬具(純額)	1,788	1,948
工具、器具及び備品	33,251	33,659
減価償却累計額	△28,562	△28,714
工具、器具及び備品(純額)	4,688	4,944
土地	16,868	16,533
リース資産	1,524	1,538
減価償却累計額	△913	△997
リース資産(純額)	610	541
建設仮勘定	5,131	5,510
有形固定資産合計	40,494	40,760
無形固定資産		
ソフトウェア	1,354	1,287
のれん	9,626	7,857
その他	8,959	7,580
無形固定資産合計	19,941	16,724
投資その他の資産		
投資有価証券	3,486	3,922
繰延税金資産	5,540	5,434
その他	2,628	2,689
貸倒引当金	△167	△163
投資その他の資産合計	11,488	11,883
固定資産合計	71,923	69,368
資産合計	233,275	224,875



(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,981	8,425
電子記録債務	12,029	13,911
短期借入金	1,016	958
リース債務	187	174
未払金	13,971	7,599
未払費用	10,327	8,667
未払法人税等	7,537	3,985
未払消費税等	2,065	1,274
返品調整引当金	1,896	1,884
その他	753	921
流動負債合計	57,766	47,803
固定負債		
リース債務	500	439
役員退職慰労引当金	2,164	2,288
退職給付に係る負債	10,948	9,844
繰延税金負債	2,844	2,264
その他	506	485
固定負債合計	16,965	15,323
負債合計	74,731	63,126
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,848	4,848
資本剰余金	6,388	6,388
利益剰余金	141,480	148,299
自己株式	△9,091	△9,092
株主資本合計	143,626	150,444
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	669	398
為替換算調整勘定	4,729	264
退職給付に係る調整累計額	△1,635	△1,464
その他の包括利益累計額合計	3,762	△802
非支配株主持分	11,154	12,106
純資産合計	158,543	161,748
負債純資産合計	233,275	224,875

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	115,407	125,788
売上原価	27,670	30,733
売上総利益	87,736	95,054
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	7,156	8,375
販売促進費	21,300	23,995
運賃及び荷造費	4,152	4,629
給料及び手当	20,261	21,072
退職給付費用	446	910
法定福利費	3,147	3,179
減価償却費	1,425	1,440
その他	11,801	12,753
販売費及び一般管理費合計	69,691	76,356
営業利益	18,045	18,698
営業外収益		
受取利息	144	124
受取配当金	40	39
特許実施許諾料	23	18
有価証券償還益	521	70
雑収入	68	128
営業外収益合計	798	383
営業外費用		
支払利息	6	3
支払手数料	5	3
為替差損	122	1,453
雑損失	18	25
営業外費用合計	152	1,486
経常利益	18,691	17,594
特別利益		
固定資産売却益	0	169
投資有価証券売却益	38	—
特別利益合計	38	169
特別損失		
固定資産処分損	46	139
投資有価証券評価損	1	0
その他	0	—
特別損失合計	47	140
税金等調整前四半期純利益	18,682	17,623
法人税、住民税及び事業税	5,996	5,917
法人税等調整額	677	467
法人税等合計	6,674	6,384
四半期純利益	12,008	11,238
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,057	1,168
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,951	10,070

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	12,008	11,238
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△439	△273
為替換算調整勘定	647	△4,636
退職給付に係る調整額	△175	190
その他の包括利益合計	31	△4,719
四半期包括利益	12,040	6,518
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,963	5,505
非支配株主に係る四半期包括利益	1,077	1,013

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリー 事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	83,626	30,694	114,320	1,086	115,407	—	115,407
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	98	98	333	431	△431	—
計	83,626	30,792	114,419	1,419	115,838	△431	115,407
セグメント利益	15,671	3,768	19,440	510	19,950	△1,905	18,045

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業・不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメント間取引消去	12
各報告セグメントに配分していない全社費用	△1,918

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

## 3. 地域に関する売上高情報

(単位:百万円)

日 本	ア ジ ア	欧 米	計
97,005	11,502	6,899	115,407

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリー 事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	90,973	33,731	124,704	1,083	125,788	—	125,788
(2) セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	324	324	320	645	△645	—
計	90,973	34,056	125,029	1,404	126,433	△645	125,788
セグメント利益	17,461	2,987	20,448	529	20,977	△2,279	18,698

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業・不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメント間取引消去	42
各報告セグメントに配分していない全社費用	△2,322

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第2四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

## 3. 地域に関する売上高情報

(単位:百万円)

日本	アジア	欧米他	計
103,615	11,622	10,550	125,788